



## 2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月14日

上場会社名 株式会社 サンデー 上場取引所 東  
 コード番号 7450 URL <https://www.sunday.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大南 淳二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 和嶋 洋 TEL (0178) 47-8511  
 半期報告書提出予定日 2025年10月15日 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	24,847	0.8	124	△10.9	193	23.9	69	△2.7
2025年2月期中間期	24,649	△1.2	139	△75.1	155	△74.4	71	△80.1

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	6.42	6.40
2025年2月期中間期	6.60	6.58

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	35,073		9,243			26.3
2025年2月期	32,869		9,217			27.9

(参考) 自己資本 2026年2月期中間期 9,212百万円 2025年2月期 9,175百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2026年2月期	-	0.00	-	-	-
2026年2月期（予想）	-	-	-	5.00	5.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,800	2.6	300	-	310	-	10	-	0.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期中間期	10,783,700株	2025年2月期	10,777,100株
② 期末自己株式数	2026年2月期中間期	485株	2025年2月期	485株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年2月期中間期	10,782,272株	2025年2月期中間期	10,769,231株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(中間貸借対照表に関する注記) .....	7
(中間損益計算書に関する注記) .....	7
(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間(2025年3月1日~2025年8月31日)におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いている一方で、実質賃金の低下は継続しており、エネルギー価格や食料品の値上げが消費者の生活を圧迫し、生活防衛意識は依然として高まっております。

小売業界におきましても、業態の垣根を越えた競争激化に加え、原材料価格の高騰やエネルギーコストの高止まりが続くなど、厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の中、当社は創業50周年の節目である本年に『地域と向き合い、くらしに寄り添い、「笑顔あふれる毎日」とともに』をパーパスとして、当社が厳選した商品をお買い得価格で販売する「くらし応援」商品の提案や日々のくらしを豊かにするサービスの提案など、地域に暮らすお客さまの満足度向上に向けた取り組みを進めてまいりました。

営業概況といたしましては、第1四半期(3~5月度)は春先の天候不順により、主力のガーデニング関連用品や農業資材、アウトドア用品が低調に推移した一方、第2四半期にあたる6月以降は気温が高い日が続いたことで、エアコンや扇風機など空調関連用品に加え、除草剤、殺虫剤などが伸びました。また、節約志向に対応して価格訴求を強化した日用消耗品や加工食品、地域の関心事への対応として展開を強化した「防獣」「防災」「防犯」用品など、お客さまのニーズに細かく対応した商品群についても好調に推移し、売上高が伸びました。これにより、第2四半期会計期間(6~8月度)は売上高、営業利益とも前年を上回りました。

成長戦略といたしましては、7月にペット専門店「Zoomore(ズーモア)郡山大槻店」を福島県郡山市に出店いたしました。また既存店においては、8月にホームセンター業態である釜石店(岩手県釜石市)を全面活性化し、住関連商品に加えて生鮮食品を含む食料品を豊富に取り揃える「ホームマート」へ業態転換いたしました。当社のホームマート業態は、これまでは主に人口の少ないエリアを中心に展開する300坪型の小型店と位置づけておりましたが、今後はこれを進化させ、地域のお客さまの生活に必要な衣・食・住がワンストップで揃う新たな事業モデルと位置づけ、順次展開を拡大してまいります。

これらの結果、当中間会計期間における当社の売上高は248億47百万円(前年同期比1億98百万円の増)、営業利益は1億24百万円(前年同期比15百万円の減)、経常利益は1億93百万円(前年同期比37百万円の増)、中間純利益は69百万円(前年同期比1百万円の減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末に対して22億4百万円増加し350億73百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加3億79百万円、売掛金の増加5億47百万円、商品及び製品の増加6億98百万円、有形固定資産の増加4億80百万円、投資その他の資産の増加59百万円等によるものであります。

負債については、前事業年度末に対して21億78百万円増加し258億29百万円となりました。これは主に当中間会計期間末日が金融機関の休日となった影響による支払手形及び買掛金の増加38億70百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加1億70百万円、流動負債その他(未払金、未払費用等)の増加3億60百万円、長期借入金の増加3億54百万円、固定負債その他(長期未払金等)の増加7億12百万円、短期借入金の減少33億50百万円等によるものであります。

純資産については、前事業年度末に対して26百万円増加し92億43百万円となりました。これは主に中間純利益69百万円の計上と配当金の支払い53百万円等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前事業年度末残高に比較し3億79百万円増加し、8億52百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は33億31百万円(前年同期比18.6%増)となりました。これは主に税引前中間純利益89百万円、減価償却費4億64百万円、売上債権の増加5億47百万円、棚卸資産の増加7億38百万円、仕入債務の増加38億70百万円、未払消費税等の減少2億42百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は9億32百万円(前年同期比110.7%増)となりました。これは主に新規出店や既存店の活性化等に伴う有形固定資産の取得による支出8億85百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は20億19百万円(前年同期比0.6%減)となりました。これは主に短期借入金の純減額33億50百万円、長期借入れによる収入18億円、長期借入金の返済による支出12億76百万円、配当金の支払いによる支出53百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期通期の業績予想につきましては、2025年4月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	577,784	957,189
売掛金	603,921	1,151,527
商品及び製品	11,246,233	11,944,616
原材料及び貯蔵品	197,408	237,473
その他	484,794	458,667
流動資産合計	13,110,142	14,749,473
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,893,302	6,190,966
土地	8,436,881	8,428,099
その他(純額)	1,702,871	1,894,403
有形固定資産合計	16,033,054	16,513,468
無形固定資産		
その他	87,313	112,797
無形固定資産合計	87,313	112,797
投資その他の資産		
その他	3,645,939	3,705,348
貸倒引当金	△7,424	△7,414
投資その他の資産合計	3,638,514	3,697,933
固定資産合計	19,758,882	20,324,199
資産合計	32,869,025	35,073,673
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,589,267	10,459,388
短期借入金	6,800,000	3,450,000
1年内返済予定の長期借入金	2,297,000	2,467,000
未払法人税等	87,213	92,047
賞与引当金	129,490	197,080
店舗閉鎖損失引当金	3,521	—
資産除去債務	9,565	4,969
その他	1,916,040	2,276,926
流動負債合計	17,832,098	18,947,412
固定負債		
長期借入金	4,017,500	4,371,500
退職給付引当金	169,107	159,872
資産除去債務	921,213	926,710
その他	712,004	1,424,452
固定負債合計	5,819,825	6,882,535
負債合計	23,651,923	25,829,948
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,246,942	3,251,838
資本剰余金	3,261,321	3,266,218
利益剰余金	2,620,157	2,635,456
自己株式	△748	△748
株主資本合計	9,127,672	9,152,764
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,195	59,512
評価・換算差額等合計	48,195	59,512
新株予約権	41,233	31,447
純資産合計	9,217,101	9,243,724
負債純資産合計	32,869,025	35,073,673

## (2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	24,649,009	24,847,799
売上原価	16,812,785	17,020,552
売上総利益	7,836,224	7,827,246
販売費及び一般管理費	7,696,486	7,702,748
営業利益	139,738	124,497
営業外収益		
受取利息	2,492	2,916
受取配当金	2,484	3,293
受取手数料	2,195	4,100
受取賃貸料	53,095	73,532
受取保険金	1,530	76,120
その他	6,595	8,494
営業外収益合計	68,394	168,457
営業外費用		
支払利息	27,839	60,420
賃貸費用	21,717	31,920
その他	2,679	7,465
営業外費用合計	52,236	99,806
経常利益	155,896	193,148
特別利益		
固定資産売却益	1,393	5,087
特別利益合計	1,393	5,087
特別損失		
減損損失	—	39,350
店舗閉鎖損失	2,895	69,388
店舗閉鎖損失引当金繰入額	1,000	—
特別損失合計	3,895	108,738
税引前中間純利益	153,394	89,497
法人税、住民税及び事業税	109,176	29,859
法人税等調整額	△26,906	△9,544
法人税等合計	82,270	20,314
中間純利益	71,124	69,182

## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	153,394	89,497
減価償却費	518,808	464,588
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△10
賞与引当金の増減額(△は減少)	78,150	67,589
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	18,052	11,076
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△1,094	△1,125
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5,474	△9,234
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	—	△3,521
受取利息及び受取配当金	△4,977	△6,209
支払利息	27,839	53,351
固定資産売却損益(△は益)	△1,393	△5,087
減損損失	—	39,350
店舗閉鎖損失	△2,895	69,388
売上債権の増減額(△は増加)	△446,476	△547,606
棚卸資産の増減額(△は増加)	△49,987	△738,447
仕入債務の増減額(△は減少)	2,051,929	3,870,121
未払消費税等の増減額(△は減少)	49,361	△242,773
その他の資産の増減額(△は増加)	240,565	1,727
その他の負債の増減額(△は減少)	104,132	321,594
小計	2,729,933	3,434,270
利息及び配当金の受取額	2,643	3,729
利息の支払額	△25,835	△48,684
役員退職慰労金の支払額	—	△3,010
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	101,194	△54,764
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,807,936	3,331,540
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△85,000	△65,000
定期預金の払戻による収入	85,000	65,000
有形固定資産の取得による支出	△531,542	△885,162
有形固定資産の売却による収入	—	13,869
無形固定資産の取得による支出	△10,950	△37,944
貸付けによる支出	—	△35,000
貸付金の回収による収入	15,625	20,040
差入保証金の差入による支出	△22,271	△39,371
差入保証金の回収による収入	107,749	38,797
その他	△1,119	△7,635
投資活動によるキャッシュ・フロー	△442,507	△932,406
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,460,000	△3,350,000
長期借入れによる収入	1,900,000	1,800,000
長期借入金の返済による支出	△1,226,000	△1,276,000
自己株式の取得による支出	△31	—
配当金の支払額	△215,023	△53,868
その他	△31,477	860,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,032,533	△2,019,730
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	332,895	379,404
現金及び現金同等物の期首残高	427,835	472,784
現金及び現金同等物の中間期末残高	760,731	852,189



## (4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(中間貸借対照表に関する注記)

中間会計期間末日満期手形

中間会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当中間会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間会計期間末日満期手形が中間会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
支払手形	一千円	1,640,975千円

(中間損益計算書に関する注記)

販売費及び一般管理費のうち主要な科目及び金額は次のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
給料手当	2,738,560千円	2,856,752千円
賞与引当金繰入額	322,697	195,729
役員業績報酬引当金繰入額	18,052	11,076
退職給付費用	32,424	11,049
賃借料	1,279,889	1,272,433

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
現金及び預金勘定	865,731千円	957,189千円
預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△105,000	△105,000
現金及び現金同等物	760,731	852,189

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前中間会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

当社は、ホームセンター事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## II 当中間会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

当社は、ホームセンター事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。